

平成28年3月9日(水)

保護者の皆様へ

愛西市立佐屋小学校長
服 部 英 生

学校アンケートの結果のお知らせ

心なしか陽光にも春の気配が漂う季節となりました。保護者の皆様には、日々、学校教育にご協力いただきましてありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

ご多用のところ、学校アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。多岐にわたり、たくさんのご意見をいただきました。次年度からの佐屋小学校の指針としていきたいと思っております。

4段階評価

	教育計画・指導	
1	読み・書き・計算などの基礎学力定着のため、きめ細かい指導を行っている。	3.05
2	一人一人を大切に授業を行っている。	2.94
3	楽しくわかりやすい授業を行っている。	3.00
4	少人数学級指導(2年35人学級) 少人数指導(3年以上算数科)やTT-複数教諭による指導-(1・2年算数科)によって、学習効果を高めている。	3.15
5	子どもの良さや努力したことなどをしっかり認めている。	3.14
6	総合的な学習は、「生きる力を育む」というねらいをもって、しっかり指導されている。	2.89
7	英語学習や情報教育は、ねらいをもって効果的に行われている。	2.76
8	活動内容の充実した行事を計画し、しっかりと運営している。	3.11
	学校経営	
9	学校は、児童の不適切な言動に対し、きちんと指導している。	2.74
10	学校は、困ったことや悩みなどを理解し、誠実に対応している。	2.85
11	学校は、子どもたちが、安全に安心して過ごすことができるようにしている。	2.66
12	学校の施設・設備は、きちんと整っている。	3.04
13	教育活動の様子や情報を保護者にきちんと伝えている。	2.63
14	保護者や地域の人が授業を参観したり、学校行事に参加したりする機会をよく設けている。	3.08
15	「開かれた学校」に向けて努力し、保護者・地域の願いに応えている。	3.38
	子どもたちの育ち	
16	子どもたちは、いろいろなことに意欲的に取り組んでいる。	3.13
17	子どもたちは、楽しく学校に通っている。	3.29
18	子どもたちは、きちんとあいさつをする。	2.79
19	子どもたちは、交通ルールをきちんと守っている。	2.62
20	子どもたちは、ていねいな言葉遣いをしている。	2.30
合 計		2.94

2 保護者の皆様の主な声

1 学習指導について

○外国語活動の授業を低・中学年でも増やしてほしい。

➡外国語活動は、高学年は週1回行っていますが、1年生～4年生までは学期に1回または2回になっていました。今年度は学期に2回程度英語の授業を行うことができ、来年度は1ヶ月に1回は英語に触れあうことができるよう計画をしています。今後、英語はますます重要な教科となってきます。小学校のうちからALT講師のネイティブな英語に触れ、英語が好きな子どもたちを育てていきたいです。

○基礎学力の定着のために、宿題だけではなく、工夫してほしい。

➡今まで、朝の佐屋小タイムで読書活動を行ってきました。朝読書を行うことで、1日を静かにスタートすることができます。また、全国のアンケートからも本校は読書が好きな児童の割合が高いことが分かりました。朝の読書は継続しながら、佐屋小タイムの15分間を利用して、漢字や計算の基礎基本を定着させるために、プリントやドリルに取り組む活動も取り入れていこうと考えています。限られた時間の中で、子どもたちの学力を伸ばせる方法を考えていきます。

2 日常指導について

○毎年言われているが、トイレのにおいが何とかならないですか。

➡トイレに関しては、毎年、愛西市に改善の要望を出しています。来年度、学校内のトイレがどんな状況なのかを調べていただき、悪臭の原因を見つけて工事の計画を立てます。そして、平成29年度には工事をしていただく予定でいます。今現在、和式トイレが多いですが、これを機会に洋式トイレを増やしていただき、より使いやすいトイレになるようにしていきます。

○来年度プールはできますか。

➡2月からプールの工事に取り掛かり、今年度中にはプールの工事が完了します。来年度は例年通り佐屋小のプールで授業を行います。

○いじめに対して学校ではどんな対策をとっていますか。

➡愛西市全体でQ Uテストに取り組み、個々の悩みだけでなく、学級の現状についても教師同士で確認できるようにしています。また、「生活アンケート」を実施し、そのアンケートをもとに今年度は2者懇談を行いました。普段何も問題がないようでも、アンケートからわかってくると、懇談の中で分かってきたことなど、新たな発見があり、いじめの早期発見につながっていくということが分かりました。今後も、いじめの無い学校をめざしていきます。

○子どもたちの言葉遣いがすごく悪い。先生方の言葉遣いも悪い。

➡アンケート結果にも表れているように、言葉遣いについて考える必要があると思っています。学年会・職員会議等で十分に話し合いを重ねながら、教師自らの言葉遣いをはじめ、学校全体で言葉遣いについてしっかり考えていきたいと思っています。

○親子ふれあい学級の内容を考えてほしい。

➡親子ふれあい学級では、今年度普段の授業も参観していただく形にし、平日に参観できない保護者の方にも授業を見ていただくことができました。来年度は、全学年で体育館で取り組んできたレクリエーションの見直しを行い、高学年ではKDDIの方をお招きし、携帯のモラル教室を実施します。防犯教室なども今後取り入れていき、高学年では親子で研修が深められる機会としていきたいと考えています。

3 登下校・地域生活について

○登下校の時、子どもが広がって歩いたり、遊びながら歩いたりしている。しっかりルールを守らせてほしい。

➡今年度より実施している一列登下校の成果が出て、以前に比べて道路いっぱいに広がる児童は少なくなりました。通学団会議や学級で交通ルールの徹底について話をしている成果も見られつつあります。しかし、下校途中で道路や駐車場で話をしていたり、狭い道で車の通行の邪魔になることもあるようです。トラブルがあった通学団については、その都度話を聞いて改善するようにしています。

3 今後の取り組みについて

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。すべてのご意見にたいねいにお答えするのが本意ではございますが、皆様のご意見を実際に学校運営に反映することで少しでもお答えできればと思います。また、お問い合わせ等ございましたら、ご遠慮なくお知らせください。これからも、目の前の子ども達のために、精一杯努力してまいりたいと思います。ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。